



# 弘前市<sup>ないすい</sup>内水ハザードマップについて

## ○内水<sup>ないすい</sup>ってなに？

はん濫には2種類あり、水路や下水道から雨水が溢れる【内水<sup>ないすい</sup>はん濫】と河川から水が溢れる【外水<sup>がいすい</sup>はん濫】があります。

どちらも大雨が原因ですが、想定される条件が違うので、浸水想定区域も違います。



弘前市マスコットキャラクター  
たかまる君

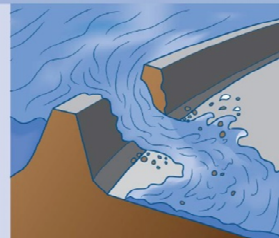
### 内水はん濫

水路や下水道の排水能力を超える大雨が降ったり、河川の水位上昇により十分に排水できなくなると、水路や下水道から雨水が溢れ、住宅地や道路などが冠水します。



### 外水はん濫

長時間雨が激しく降ると、河川の増水により堤防が壊れたり、堤防から水が溢れ出して浸水します。



## ○内水<sup>ないすい</sup>ハザードマップってなに？



大雨時に下水道や水路などからの浸水が想定される区域や想定される浸水の深さなどの情報をまとめたマップです。  
浸水時の避難や日常の備えに活用できます。



内水ハザードマップ記載例

想定し得る最大規模の雨<sup>※1</sup>が降ったと仮定して、浸水しやすい場所を示しています。

雨の降り方、土地利用、下水道施設の整備状況等の変化によりマップで示された場所以外でも浸水が起こる可能性もありますので、十分注意してください。

※1 時間最大150mm、総雨量317mm  
を想定

参考：令和4年8月9日~13日

時間最大25mm 総雨量194mm

## ○避難時に注意すべきこと



自宅や学校、職場のまわりや避難経路が浸水の想定がされているか、危険な場所が近くにないか確認してください。  
ほかにも避難の心得、浸水への備えといった情報も掲載しているので、あわせて確認してください。



写真は  
和徳ガード下

アンダーパスや地下道周辺は大雨による浸水の際は通行できない場合があります。



内水ハザードマップ記載例

## ○マップの見方は？



対象区域<sup>※2</sup>を3分割し、【北部】【南東部】【南西部】と分けています。  
避難場所も記載していますので、どこに避難するかの参考にしてください。

※2 対象区域は弘前市公共下水道事業区域内となっています。  
区域外については弘前市防災マップをご確認ください。